

緑園連合 News

2011年4月15日 vol.4

発行 緑園連合自治会
発行責任者 石田 和雄
編集責任者 長谷川 幹夫

*** 緑園地区の防犯・防災の現状 ***

緑園連合自治会 防犯・防災部 部長 伊藤圭治

東日本大震災により、被災された皆様に 心からお見舞い申し上げます

*** 石田会長 震災の件と退任のご挨拶 ***

緑園連合自治会 会長 石田 和雄



* 東日本大震災の発生

— 被災された方々に、心から哀悼の意を表します。 —

本年3月11日午後2時50分頃、東北東海岸、および関東東北部を直撃した、500年に一度または1000年に一度とも言える大地震、大津波が発生し、大きな被害を齎したことは、緑園の皆様もご承知のことと思います。死者12,000名を超え、行方不明の方々も15,000名近くおられ、連日の新聞、テレビの報道を見るにつけ、心が傷みます。

家を失い、最愛の人達を失った方々に、心から哀悼の意を表したいと存じます。これから、家のこと、家族のこと、心のケアを含め、言葉では表わせないご苦労があると思います。一日でも早い復旧、復興を願いたいと思います。東北、北関東の方々ガンバってください。私達も応援します。

* 連合会長退任のご挨拶

大地震のニュースのあと、地元の一情報で恐縮ですが、平成19年5月の連合総会で会長に選任され、4年間勤めさせていただきましたので、本年5月の総会で退任予定です（連合規約で会長職は4年で区切りをつけることとなっています）。任期中は、恒例の連合夏まつり大会、連合運動会、敬老会などの行事、また連合20周年記念行事も、各自治会、各種団体および住民皆様方のご協力をいただき、つつがなく行うことが出来ました。また、公立中学校設置運動、および緑園の街活性化を計る委員会活動なども、皆様のご支援のもと行って参りました。一言で言えば、「ここで生れ育った若い人達が戻れる街緑園」に少しでも近づきたいと目指したものです。まだまだ道半ばではありますが、今後も緑園連合活動へのご理解とご支援をお願いして退任のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

* 緑園が目指したい街

- ・ 人の痛みが分かる心やさしい人達の街 緑園
- ・ 生れ育った人達が戻って来れる街 緑園
- ・ そして、災害時にも互いに支え合える街 緑園

*** 緑園西・東小学校拠点防災訓練実施報告 ***



2011年2月6日（日）に緑園西小学校において防災訓練が実施されました。各自治体毎に緑園西小学校に集合し、安否確認、消火器訓練、備品貯蔵場所確認、緊急防災電話の使い方等それぞれ担当者及び消防署員から説明を受けました。最後に参加者には非常食のサンプルが配布されて解散となりました。緑園東小学校では、年間計画の2回目の訓練が2011年1月23日（日）行われました。

1：緑園地区の防犯組織と活動

22年目標：「空き巣を撲滅しよう」

- 1) 各自治会の防犯部
各自治会の防犯部有志により学童の登下校時の見守り隊活動と町内夜間パトロール活動の実施（随時）
- 2) 「緑園地区防犯パトロール協議会」のメンバーによる青色回転灯搭載車の町内パトロールの実施（定時）
- 3) 緑園地区の犯罪発生状況（22年：21年対比）
空き巣：（9：20）と大幅減少・自動車盗：（5：3）
・ひったくり（4：8）・車上狙い（4：5）等
全体的に犯罪発生件数は減少傾向
23年に入り泉区内で車上狙い急増2月末までに32件発生・緑園でも3件発生
振り込め詐欺：区内でも引き続き発生・大災害に乗じた義援金詐欺も発生
- 4) 対策
空き巣対策は外出する際は・補助錠の施錠・室内灯の点灯を厳守しましょう
振り込め詐欺は手口が巧妙・「いつか犯人から電話がかかってくる」という気持ちでいましょう、油断は禁物です



2：緑園地区の防災組織と活動

22年目標：実のある防災訓練の実施

現状：

- 1) 自治会の防災組織：年2回、自治会ごとの防災訓練実施（参加者・少）
- 2) 地域全体の防災訓練の実施と隔月の防災拠点運営委員会の開催

対策：

- 1) この大震災を見聞きし、必ず振りかかってくる大災害について、我々の取っている対策・認識の甘さを痛感した
住民一人・一人が・地域が今・何をなすべきかを真剣に考える時である
- 2) 家庭内・地域での情報・状況の入手・伝達手段と水・食糧・トイレ・諸機材等のストックについて再検討する
- 3) 地域では、要援護者の把握と支援方法を早急に検討する

防犯特報

泉区で、息子を騙った犯人から
「携帯の電話番号が変わった。」

その後、

「知人女性を妊娠させたから金を振込んでくれ。」
「FXや株で損をした穴埋めをしなければならぬ。」
などと、オレオレ詐欺と思われる電話が多数かかっています。
また、東北地方太平洋沖地震発生に乗じて
◎ 義援金を振込んでほしい
◎ リフォーム代金を振込んでほしい
等といった振り込め詐欺と思われる電話が県内でかかっています。

この相手はニセ者だ！！

このような電話があった際は110番又は最寄りの警察署までご連絡下さい。

泉警察署・泉防犯協会
連絡先 045(805)0110



泉区で
オレオレ詐欺容疑電話

お知らせ

第6回
緑園連合自治会総会

日時
平成23年5月28日（土）
午後2:00より

場所
サンステージ西の街
ホール



*** 緑園活性化行事 ***

タスカル正式にスタートされる！

「タスカル」で助かる緑園の街

泉区で初めての地域通貨「タスカル」は、試行のため2010.10キックオフしました。その後、皆様方のご協力とマスコミなどでも取り上げられ、緑園内でも話題になるようになりました。

試行期間を経て4月から本格的にスタートしました。現在、作業メニューは26種、協賛店は15店。今後は、緑園に合った作業メニューの追加や協賛店を広げて、より便利な「タスカル」にしていきたいと考えております。ご興味のある方は、下記お問い合わせ先まで、ご遠慮なくご連絡ください。

入会金は1,000円（ボランティア保険料280円含む）で、10枚の「タスカル券」が貰え、タスカル・コミュニティの中で自由に使うことができます。

タスカルの中では、お助けメニューに従って助けてもらった時は、お礼の気持ちを込めて「タスカル券」（図1.参照）をお渡しします。（タスカル券から現金への交換や現金でのやり取りは行いません）またこの「タスカル券」を、協賛店（図2.参照）で使用すると割引・優待などの特典が受けられます。

（図1.タスカル券表）



泉区緑園「タスカル」協賛店（五十音順）	
・自然派美容室ジュールフェリエ	812-6570
・セントラルフィットネスクラブ緑園都市店	814-6680
・そば茶屋よこ田	813-2328
・手打そば宮路	812-9020
・とーたる亭	811-4929
・パナステージ エース 緑園店	813-3961
・美容の館 グレース	813-5210
・フォトスタジオ ラ・フェット	814-2147
・フォレスト	813-1840
・ヘアサロンB-タイム	812-7899
・ホットワン	811-8208
・みずほ銀行緑園都市支店	814-9111
・横浜市農業協同組合緑園都市支店	813-3661
・緑園カイロプラティックオフィス	812-6991
・緑園マッサージ	811-9111

（図1.タスカル券裏）

お助けメニュー

- ◎鉢植えの水遣り
- ◎草取り
- ◎電球取替え
- ◎定期的な確認連絡
- ◎話し相手
- ◎ビデオ撮影と編集
- ◎囲碁、将棋、トランプ等の相手
- ◎子供のピックアップお手伝い
- ◎確定申告書作成のお手伝い
- ◎球根・草花の植え付け
- ◎外国語会話
- ◎散水栓とゴムホースの不具合修理
- ◎フラワーアレンジメント
- ◎刃物研ぎ
- ◎野菜作り手伝い
- ◎火災警報器の取り付け
- ◎留守中の家の見回り
- ◎パソコンで文書清書
- ◎パソコンでの画像処理
- ◎ラン栽培相談
- ◎病害虫駆除他相談
- ◎買物代行
- ◎写真撮影
- ◎カラオケ・歌唱指導
- ◎韓国語・中国語会話
- ◎介護申請の手伝い
- ◎水まわり故障修理相談

もっと詳しい情報は「緑えんネット」をご覧ください。

緑えんネット 検索



お問い合わせ先：「タスカル」推進委員会 電話&FAX:812-8307(月・水・金のみ)

東日本大震災チャリティバザー&フリマ in 西の街

2011年4月10日(日)13:00~17:00に緑園四丁目西の街においてチャリティバザー及びフリーマーケットが開催されました。主催は有志による西の街チャリティイベント実行委員会(後援:四丁目西自治会・四丁目西子供会・サンステージ西の街管理組合)でバザー、フリーマーケット及び各種イベントでの収益を使って震災で被害に合われた方に支援を実施します。

ピッコロひろば

親と子のつどいの広場「ピッコロひろば」が2011年3月16日(水)に本格オープンしました。場所は緑園都市郵便局の上(ジスタス2F)で毎週月・水・金(祝祭日及び特別な休みを除く)10時~15時に利用できます。年会費2000円、利用料1回200円(ビクター500円) 後援:緑園連合自治会、緑園社会福祉協議会、RCA、緑園地区子育てネット 問合せ先:泉区役所こども家庭障害支援課(TEL:800-2447)

*** 緑園活性化最前線 ***

緑園5丁目、名瀬地区



総合学習を支援されている皆さん (平成22年12月17日 餅つき授業にて)



後藤校長先生を囲んで (平成23年3月31日)

今回は緑園東小学校「農業体験学習」について取材させていただきました。(3月31日 緑園東小学校を長谷川総務部長が訪問)

緑園東小学校では、3年前より地域の皆さんの協力のもと、5年生3クラスの総合学習の一環として、稲作の栽培と収穫されたもち米を用いての餅つき体験学習を続けてきました。

学習指導では、名瀬地区の渡邊肇氏や緑園地区の深山収氏が先頭に立って約10名のチームで臨んでおられます。

田んぼは、緑園スポーツ広場の一角およそ百㎡(約33坪)を耕作し、湧き水を利用して設営されました。

湧き水は、水質検査の結果、飲料としても合格のお墨付きをいただいたそうです。湧き水は夏場でも冷たいため、稲が影響を受けないように池をつくりました。

もち米は特に美味しいために雀の好物となります。初めの年は多くの実を食べられてしまい、ネットを被せました。

児童の皆さんは、6月にしろかき、田植えを行い、夏中手入れや観察を続けます。10月になると稲はたわわに実をつけ収穫します。稲刈り、脱穀体験ののちに、精米されたもち米(収穫量約20kg)を使って餅つきを体験します。

今回の餅つきは12月17日に校庭で行なわれ、大勢の保護者の皆さん、支援者の皆さんに囲まれて、真剣に学習に取り組んでいる姿が印象的でした。

*** 緑園東小学校農業体験学習 ふれあい農園 ***



渡邊さんの指導でしろかきを学ぶ児童たち



梅雨の合間をぬって田植えを行いました



たわわに実った稲穂



秋の青空のもとで全員で収穫体験



伝統的な脱穀機を使っでの脱穀体験



餅つきも全員で体験しました

編集後記

今号では、震災関連の記事にシフトするなかで、多くの予定していた記事がカットとなりました。伊藤防犯・防災部長に「防犯・防災記事」を震災が起きる前にお願しておりました。西、東両小学校での拠点防災訓練、6丁目地域のささえあい運動:要援護者救援など地域での防災意識の高揚のための事業の重要性があらためて実感されました。